

yamabuki通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

最終号
平成 20 年 2 月 28 日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

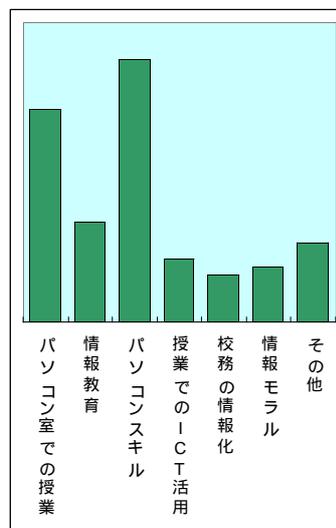
情報教育アドバイザー

5 月から始まったこの yamabuki 通信も、9 ヶ月を経て最終号になりました。(回覧回収を考えると、3 月に発行することは難しいと思いましたが)

これまで書いてきたことをまとめると、こんなグラフになります。一つ一つの通信で複数の項目について書かれているものもあり、おおよっぱな集計ですが、自分としても、スキルに関することを多く書いてきたことは確かです。

この 9 ヶ月間、いつも、あれについても書いておきたい、こんなこともお知らせしなくては、といつも頭に通信のことがありましたが、未だお伝えしきれないことだらけで、申し訳ない思いです。

スキルについての記事が多いわけですが、一つには、自分が教科(教室で)の授業や、校務に直接かかわることがなかった、ということがあるにせよ、こういった面でお伝えしたいことがたくさんあって始めた通信が、十分機能しなかったことは、お詫びいたします。



もちろん、こういったスキルが、授業や校務でコンピュータを活用する上で必要というわけではありませんが、ストレスなくコンピュータを使うことができれば、日常的に活用できる道具としてこれほど便利なものも少ない、ということも事実です。スキルとして掲げているものは、決して個々のアプリケーションの操作方法ではなく、今後あらゆる場面で役に立つコンピュータの基本だと思われるものばかりです。是非、お時間のあるときに読み返して、これからの活用のヒントにしてください。

数は少ないものの、授業や校務に関する記事は、そのエッセンスとも言えるものばかりです。また、情報教育、情報モラルでは、パソコン室を離れて考えていただける記事になっています。

情報教育アドバイザーとして、パソコン室で子どもたちにスキルを教える係に終わることなく、今後はこういった方面でのお手伝いに回れることを望んでいます。

なお、すべての記事は、職員室サーバの個人フォルダから参照できます。また、下記「小学校でのパソコン授業」サイトからもお読みになれます。ご自宅ではこちらをご覧ください。

残りの時間は、皆様のご希望に応じて、なんでもお話しさせていただくつもりであります。

長らくお読みいただき、どうもありがとうございました。